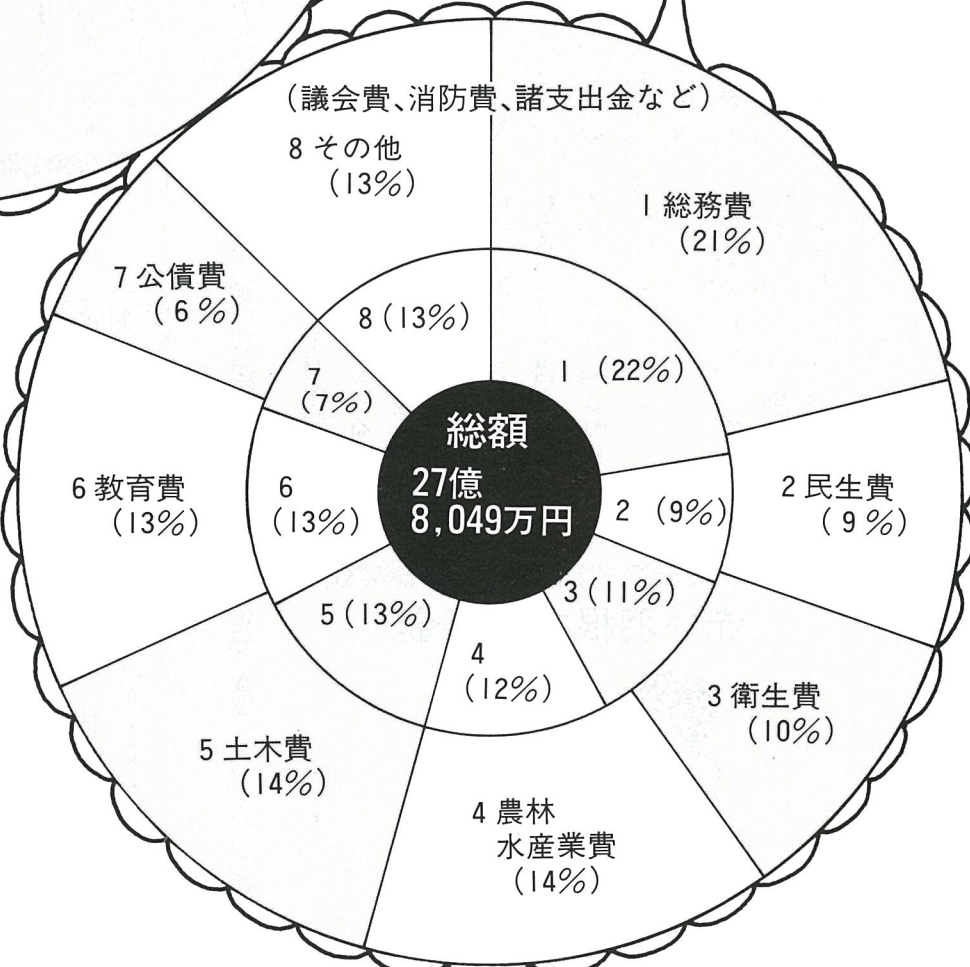
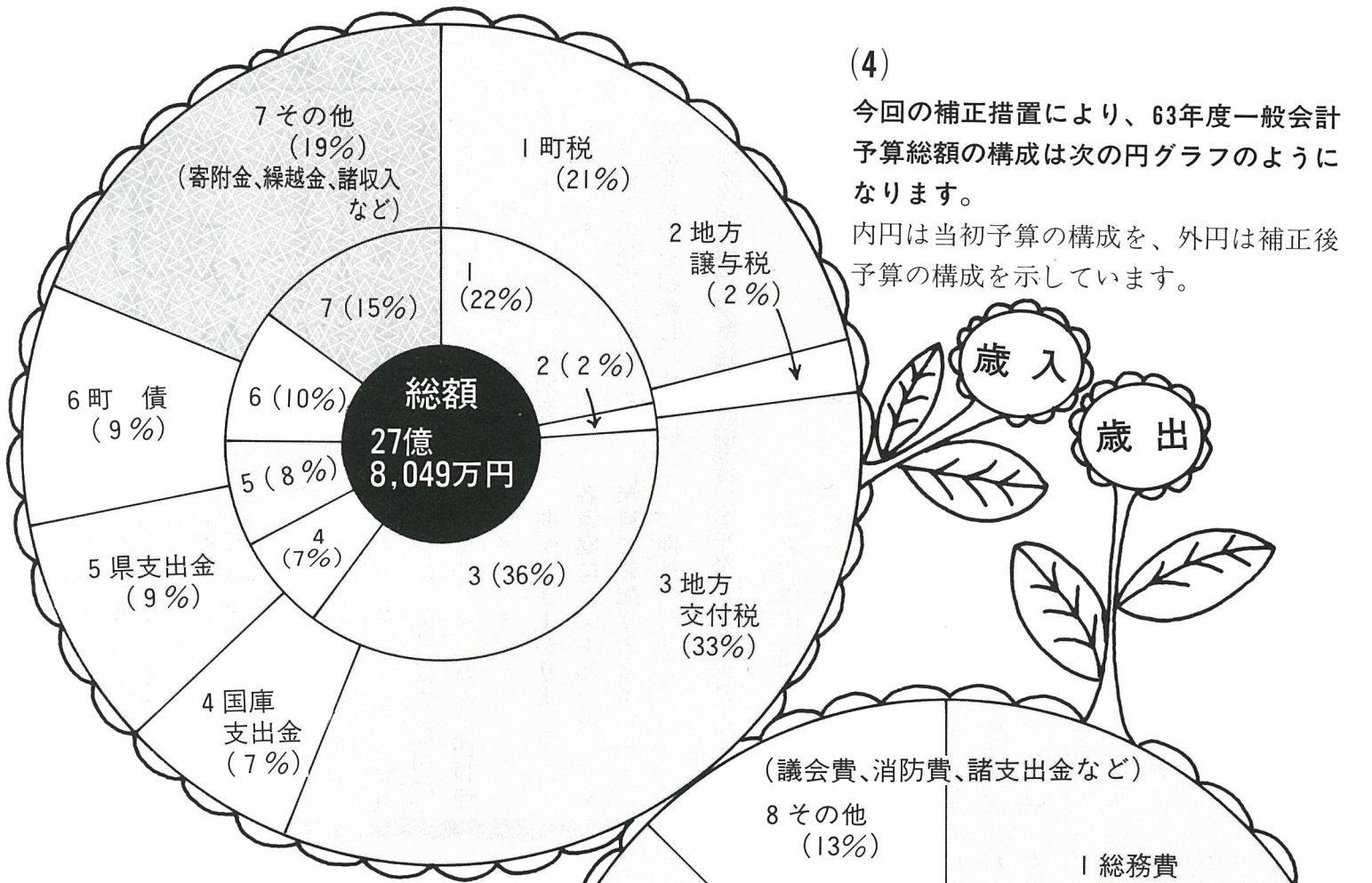


(4)

今回の補正措置により、63年度一般会計予算総額の構成は次の円グラフのようになります。

内円は当初予算の構成を、外円は補正後予算の構成を示しています。



### 建設課

海岸道路などの町内主要幹線整備を行うため、道路改良工事や排水整備工事を積極的に行います。(土木費)

### 教育委員会

寄附金一千万円を教育振興資金として積立て、教育振興に役立てます。(諸支出金)  
町民会館をなお一層利用していただくため、大ホールに新しい放送設備を設置します。また、婦人会活動の推進を図るため、婦人会記章作成に補助をします。  
その他にも、各学校の修繕などを行います。(教育費)

### 財政構造の特徴

今年度は総務費、農林水産業費の割合が大

町の財政構造の特徴として歳入は、町税割合が少なく地方交付税に依存するという、典型的な町村特有の歳入構成となっています。  
一方、歳出は、総務費及び農林水産業費の割合が大きくなっています。平均的な市町村では、土木費、次いで教育

費の順で割合が高くなっていますが、当町の場合、総務費については工業団地と運動公園建設を予定し、農林水産業費については、来年三月末に完成する農免道路の事業費が計上されているため、このような構成となっています。